

ライフケアガーデン湘南 2階

症例概要 利用者：80代 女性 要介護2

利用期間：2023年6月～現在

既往歴：アルツハイマー型認知症、絞扼性イレウス術後認知機能低下、全身状態の悪化

経過：

前施設では激しい暴力性で警察に2回要請あり施設利用不可。自宅でもご家族へ暴力が続く。保護入院し鎮静後入居となった。入居時は表情乏しく暗かったが、ユマニチュードと親身な対応で笑顔を取り戻した症例。

内容

ご家族と同居困難な状態となり施設入所したが、職員への暴力が頻発、激しい暴力性で1日に2回警察要請があった。

施設利用継続困難で自宅へ戻るがご家族への暴力が続き、保護入院。薬物療法で易怒性は改善し、ライフケアガーデン湘南に入居となった。

入居当初の様子は、周囲と馴染めず表情も乏しい、無気力状態。お部屋で眠って過ごす事が多かった。不安からかデイルームで泣いている様子もあった。

介護チームのミーティングで、ユマニチュードケア・愛情を持って親身な対応を目標とし実践。難聴の為、特に視線を合わせて触れながら会話をする対応を統一した。また、職員の顔や周囲のご入居者を認識してもらえるように、お食事・おやつ・体操の時間はフロアにご案内する事を続けた。

入居当初は拒否をされていましたが、ユマニチュード実践で徐々に表情が豊かになり、会話を楽しめるお友達もできた。

生活に慣れてきた様子で、イベントや外出企画へ参加して頂くようにアプローチしていった。音楽クラブ・買い物企画・外食企画・パンバイキング・納涼祭・お誕生日会・敬老祝賀会と沢山のイベントに参加し、とても楽しんでいる様子があった。

ご家族から、面会時に一緒に取り組める事があったら実施したいと要望があり、チーム一丸で実施した。生活歴の記録、興味や関心がある事の項目に編み物があり、提案して物品を用意した。ご家族と取り組みを初めてから、面会時間がとても楽しそうな様子で、かけがえのない時間になっている。

入居前の経歴からは考えられない程、暴力やトラブルは一切なく安心した笑顔で過ごされている。そ

れは、常にユマニチュードケアと親身な対応が出来ているからではないでしょうか。

今後もourteamでユマニチュードケアを実践し、愛情を持って親身な対応を継続し質の高いケアに努めていきます。